

# No2478 竜門ヶ岳

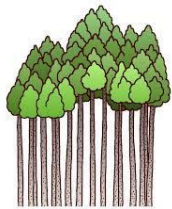
日時： 9月13日(日) 曇り時々晴れ  
参加： 高石、曾和、櫻井、佐々木(L.記)

朝方少し雨模様であったが、9時に近鉄桜井駅に集合。  
中橋リーダーが急用の為、佐々木が代役を勤めるが道案内が少し危なっかしい。  
駅前からタクシーで不動滝バス停まで約15分、談山神社・多武峰へは程ない。  
沢沿いの車道を歩き始め、田んぼや畑の針道集落を通過する。 真っ赤な彼岸  
花が綺麗だ。



沢水があふれ流れる滑りそうな車道をさらに詰めると、小広い駐車スペースを最後に、やっと登山道となる。 山林の作業道は下草が刈り込まれているが、けっこう荒れている。

大峠は、音羽山・経ヶ塚・熊ヶ岳からの道との分岐で、明るく風通りが気持ち良い。



大峠から右へ杉木立の中を歩くと細く判りにくくなってくるが、テープを見落とさないように進むと、小さな道標を見つける事ができる。 細峠・竜在峠への分岐だ。

少しの登り下りを繰り返して、倒木や藪が出てきて荒れた道となる(三津峠)。 作業道や獣道を避けて歩くが、伸び放題の笹藪が、斜面の細い道を覆い隠すように邪魔をする。

やっとの事で藪道を抜け出すと、鉄塔と反射塔が見えてきて、うって変わり見晴らしのいい草地に出てホットする。 「もう少し！」空腹を押さえて山頂を目指す。

昼を30分程過ぎて山頂着。 岳ノ明神を祀る祠と一等三角点が、竜門ヶ岳(904.3m)である。 津風呂湖側から登ってきたという二人の先着ハイカーに、挨拶もそこそこ昼食の宴を開く！



昼食後あの藪道をピストンで下るのはやめて、吉野山口神社へ直進して下山する事にして出発。 帰りの電車は大和上市駅と、少々回り道となるがさほどの問題は無い。

下山道は少し急であるが、比較的整備されており歩きやすい。 急坂道を降りきり、沢沿いに奥の滝から竜門滝へと続く。 下山するにしたがい蒸し暑さが気にかかる。



竜門寺跡の分岐を過ぎると直ぐに竜門滝が見えてくるので、涼を求めて階段道を少し降りてゆっくりコーヒータイムを楽しむ。

歴史ある地を、ガイドと共に数人のハイカーが静寂と森林浴を体現している。

我々も共にこの山里を楽しみながら山歩きして、吉野山口神社に到着。

すぐ近くに体育館や運動公園がある開けた所だが、日曜日のバス運行は無し、先ほどのガイドさんにタクシー会社の電話番号を教えてもらって、さっそく電話する。

10分強の乗車で、大和上市駅着。 駅前で唯一開店していた食堂で反省会(焼きそば・玉子焼きが美味かった)、解散。 皆さん、お疲れさんでした。

<参考タイム>

桜井駅・・・(タクシー)・・・不動滝バス停 9：25—10：25 車道終点—10：35 大峠—11：10 細峠分岐  
—11：45 三津峠—12：25 竜門ヶ岳 (昼食) 13：10—14：10 竜門滝 14：40—15：10 吉野山口神  
社 (運動公園)・・・(タクシー)・・・大和上市駅